

≡ プレスリリース ≡

サーベイ

報道関係者各位

2023年10月31日
株式会社スクウェイブ

新しいビジネス環境に適応する スクウェイブの「IT Dynamism診断」

東京都千代田区に拠点を置くIT可視化ベンチマークのリーダー、株式会社スクウェイブ(代表取締役:黒須豊)は、昨年度開始したオンライン上でのIT可視化ベンチマークサービス「SLR.net」をリニューアルし、新たなコンテンツとして「IT Dynamism診断」を11月1日より提供いたします。

SLR.netでは、毎年新たなテーマでIT投資動向に対するサーベイを実施することが決まっていますが、今年は、その活用如何によって企業の競争優位に大きな影響を与えることが確実視される「AI」や「市民開発」、そしてその成否を左右する「教育・リスクリング」についての現状を、簡単なアンケートを基に深掘りします。回答各社のITマネジメント動向は、アンケート結果を基に9タイプに分類され、それぞれのタイプの企業に適した戦略的な処方箋が表示されます。ぜひ当診断にご参加し、IT戦略及びDX戦略立案の方向性を検討する上での参考資料としてください。

Aristocracy : 「貴族政治」タイプ

一般市民（非IT部門）に先進ITの導入を任せることはできないというスタンスを取っている。AIの導入が進展しているが、市民開発やIT教育に課題がみられる。

Geeks : 「技術オタク」タイプ

社員が市民開発を積極的に行う姿は、IT好きが高じて自分でアプリを作っているゲークのようである。但し、AIの導入や教育に遅れがみられるなど、良くも悪くも組織としてのサポートが弱い。

Tiger Mom : 「教育ママ」タイプ

IT教育が進んでいる一方で、AIの導入や市民開発に課題がみられる。非IT部門のやる気を無視して教育をしているが、効果が出るのやら？

Laissez-faire : 「自由放任主義」タイプ

AIの導入や市民開発が進んでいるが、組織的な教育が不足している。

Bureaucracy : 「官僚制」タイプ

市民開発に消極的。また、AIの導入並びに教育についても、組織が全体的な統制の上で行っており、現場の自由度が少ない。

Eccentric : 「異端児」タイプ

あえてAIの導入という時代の潮流に逆らう。市民開発の実施やIT教育には積極的。

Guru : 「教祖」タイプ

ハッカーコミュニティの尊称。ショーケース化すべき取り組みを行っている最先端組織。最新技術と、スキル・モチベーションの両方とも高い社員の力を有効活用すれば、新規ビジネスの開拓も夢ではない。

Noob : 「新人」タイプ

ハッカーコミュニティ用語。全てにおいて課題が散見される。

Balanced : 「中庸」タイプ

すべてが平均的。



- 現代は予測が難しく、急速に変化する状況に満ちています。コロナウイルスの世界的な流行、地政学的リスク、経済の不確実性、気候変動など、企業は様々なリスクに直面しています。こうした背景から、しばしば現代は「VUCA (Volatility[変動性]、Uncertainty[不確実性]、Complexity[複雑性]、Ambiguity[曖昧性])の時代」であるといわれています。さらに、テクノロジーの進化も目覚ましいものがあり、ChatGPTをはじめとした「生成AI」が2023年において注目の的となりました。
- このように経営を取り巻く環境の変化が著しいVUCA時代を生き抜くためには、経営環境の変化に瞬時に適応し、柔軟性を持つことが必要不可欠です。私たちスクウェア社は、企業が「経営環境や事業環境の変化に適応できるしなやかさ」を身につけることが、VUCA時代にあっても競争力を維持し、成長し続けることを可能にする鍵であると認識しています。その成否は、IT部門がDX化を実現し、データドリブンなリアルタイムでの意思決定や経営環境の変化に適応した新規ビジネスの立ち上げに寄与できるかどうかにかかっていると確信しています。
- 私たちスクウェア社は、DX化によってもたらされるこうした経営環境の変化への適応力や柔軟性を「IT Dynamism」と呼んでおります。なかでも、「AI」の利活用や「市民開発」の実施、そしてその成否を左右する「教育・リスキリング」は、経営環境の変化への迅速かつ柔軟な対応に必要な要素であると考えています。「IT Dynamism診断」は、「AI」、「市民開発」、「教育・リスキリング」を取り巻く現状に関する15問のアンケートを用いてVUCA時代の企業を取り巻くリスクへの対応力を推定し、IT戦略及びDX戦略上の課題を明らかにする、当社が開発した全く新しいフレームワークです。回答各社のITマネジメント動向は、アンケート結果を基に9タイプに分類され、それぞれのタイプの企業に適した戦略的な処方箋が表示されます。例えば、AI導入について統制が強すぎる為に現場での活用が進まない企業は「官僚制タイプ」と診断され、このような企業に適した戦略的な処方箋が表示されます。
- 私たちは、お客様のビジネスがVUCA時代の逆風を乗り越え、成功に導かれることを心から願っています。中国のことわざ「危機は危険と機会から成り立っている」という言葉があります。IT Dynamism診断を通じて、未来に向けた戦略を練り上げ、危機を機会に変えるお手伝いをさせていただきます。詳細については、お気軽にお問い合わせください。
- 簡易的ではありますが、回答各社のセキュリティ対策について現在どのような状態にあるかを4段階で診断いたします。こちらもIT Dynamism診断と同時に診断できますのでぜひお試しください。

Good!

整備運用ともにガバナンスが確立された状態

Caution!

領域によって問題が見受けられ、迅速な対応が必要

Fair

ただちに問題になる領域はなく、平均以上の状態

Danger!

明らかに問題が見受けられ、迅速な対応が必要



「IT Dynamism診断」回答（登録）はこちらから（11/1から回答開始）

↓

[SLR.net® 2023Data Manager \(kintoneapp.com\)](https://k2wave.form.kintoneapp.com/public/277f4219f29ff5c46d19212a9ec0aaf0b84d7024150473ba071edfc91ee52b30)

<https://k2wave.form.kintoneapp.com/public/277f4219f29ff5c46d19212a9ec0aaf0b84d7024150473ba071edfc91ee52b30>

※ 登録期間：2023年11月1日～2024年3月末日

※ 最新の分析結果は2024年4月以降に参加者に順次公開します。

※ 但し、貴社の診断タイプは登録後速やかに確認できます。



株式会社スクウェイブ

SLR.net® MyPage_2023

«Dynamism Type診断一覧»

- Aristocracy** : 「貴族政治」タイプ
一般市民（非IT部門）に先進ITの導入を任せることはできないというスタンスを取っている。AIの導入が進展しているが、市民開発やIT教育に課題がみられる。
- Geeks** : 「技術オタク」タイプ
社員が市民開発を積極的に行う姿は、IT好きが高じて自分でアプリを作っているギークのようである。但し、AIの導入や教育に遅れがみられるなど、良くも悪くも組織としてのサポートが弱い。
- Tiger Mom** : 「教育ママ」タイプ
IT教育が進んでいる一方で、AIの導入や市民開発に課題がみられる。非IT部門の

Myページ 編集

作成日時 2023-09-25 17:36 更新日時 2023-09-25 17:36

所属組織名 株式会社ksqwave 申込者氏名 和田松平

管理者メールアドレス shuhef.wada@k2wave.com 電話番号 09094778895

タイプ診断結果
Laissez-faire

セキュリティ診断結果
Fair

今後のDX方向性の検討にお役立てください。

→Portal : (<https://www.k2wave.biz/slrnet>)

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スクウェイブ 社長室

E-mail : reception@k2wave.com

※記載の会社名、製品名は、それぞれ会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

以上